



苔むす石畳を踏みしめ 歴史と自然に触れる峠越えの道

こどう つわのかいどう・はつかいち

古道 津和野街道・廿日市

令和2年度認定 / 広島県廿日市市 / NPO法人佐伯山里くらぶ

参勤交代、産物の輸送、そして悲哀の歴史も秘める

津和野街道は、石見国西部の城下町津和野と安芸国の西国街道の宿場、また宮島参詣の玄関口として賑わった廿日市を結び長さ約73kmの道です。西中国山地の山並みを超える険しい道でしたが、津和野藩にとっては藩主の参勤交代が通行する最も重要な街道であり、三泊四日(後には二泊三日)で廿日市に至り、そこから船で大坂に向かい、東海道を経て江戸に赴きました。

この道はまた、津和野藩の財政を支えた

特産物の和紙や米などの搬送に大きな役割を果たす交易の道でした。このため、津和野藩は広島藩との合意のもと、廿日市に船着き場、蔵屋敷、後には藩主の宿泊施設も備えた「御船屋敷」を整備していました。幕末から明治の初め、長崎の浦上村で捕らえられたキリスト教の信徒は、長崎から船で廿日市の津和野藩の御船屋敷に送られ、そこから流配の道を歩かされ、幽閉地(現、津和野町の乙女峠)では多くの殉教者も出



かつての津和野御船屋敷を偲ぶ太鼓谷稲成神社を分祀した稲生神社と案内石碑が廿日市の町中に立っています。



往時の街道の風情 そのままの山道を辿る



帯掛明神の下には、「ひだりつわ乃道」と刻んだ道標があります。元は所山との分岐にありましたが、移設されています。

しました。このように、津和野街道はキリシタン弾圧の悲哀の歴史も秘めた道でもあり、苦難を偲び今でもカトリック信者の巡礼の旅が行われています。

廿日市市宮内で西国街道と別れた津和野街道は、明石峠を越え津田の町並みに入ります。ここに冥府で亡者を裁くという十王を祀る「十王堂」があり、それにちなみ「津田十王堂」と言われた街道の間宿が形成され、周防からの山代街道も合流していました。小瀬川手前の栗栖の集落では、津和野藩の参勤の一行がこの地の庄屋宅を本陣として宿泊していました。

栗栖で小瀬川を渡ると、街道はいよいよ本格的な山越え道に。ここから悪谷に至る約4.5kmの行程は、溪流沿いに苔むした石畳の道が続き、観音堂や観音滝、茶屋床跡、かご立て岩などの見所が次々と現れ、季節とともに山野の花も目を楽しませてくれます。並行して走る車道も無い静かな古道は、まさに往時の旅人が感じたのと同じ風情を存分に堪能できる街道ウォーキングのハイライトです。

中道の集落を過ぎれば周防国境はもう間近。最大の難所、標高960mの生山峠を越え街道は大原の本陣に下って行きます。

廿日市市に残る古道「津和野街道」を歩いてみませんか



「NPO法人佐伯山里くらぶ」会長の沖野信三さん

廿日市市に残る津和野街道には石畳や籠たて岩等の史跡が残っており、往時を偲ばせるたたずまいがあります。また、この地域は生息樹種の数が多い地域で、いろんな種類の樹にかこまれた溪流沿いにある街道は心やすまる癒し感満載の街道です。春夏秋冬それぞれの景色があり歩く人をあきさせません。ただ、この街道は山道で、急峻な箇所もありますので、歩かれる方は山のぼりできる靴の着用と、熊よけの鈴の携行をおすすめします。



ピュアラインにしきまで約36km
岩国往来P177

- 十王堂
- 真幡神社の大カヤ
- 帯掛明神と重なり岩
- 津和野街道の道標
- 栗栖本陣跡
- 観音堂
- 石畳の道
- 観音滝
- 茶屋床 (休憩所)
- かご立岩
- 悪谷休憩所
- 比丘尼ヶ淵
- 大明庵
- 生山峠

街道を彩る山野草



イワカガミ

コアジサイ



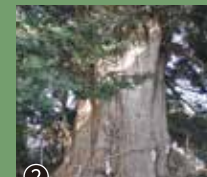
ぶらり歩いてみよう

十王堂



① 祠の中には、十王の像とともに罪状秤(ざいじょうばかり)という天秤があります。

真幡神社の大カヤ



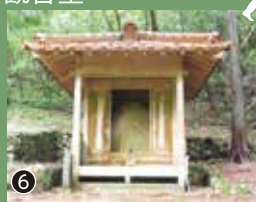
② 胸高周囲4.8m、高さ35mあり、県の天然記念物に指定されています。

帯掛明神と重なり岩



③ その昔、乳飲み子を背負い旅していた市岐嶋姫命がこの岩に帯を掛けたと伝えられます。今は落ちない岩として合格祈願の人が訪れます。

観音堂



④ 巨石を祀ったお堂で、昔の旅人もこれから先の安全を祈って旅したことでしょう。

観音滝



⑤ 街道に沿う渓流には涼やかに流れ落ちる滝も点在します。

かご立岩



⑥ 津和野藩主がこの岩に籠を置いて休まれたと言われています。

大明庵



⑦ 慶雲和尚が平安時代に建立した佐伯地域最古のお堂と言われています。

石畳の道



⑧ 江戸時代に敷かれた石畳は、明治時代に木材運搬のため大方が取り除かれましたが、約500mに渡って残っています。

イベント・活動

街道の保全・点検



紙芝居の作成
民話の伝承



津和野街道ウォーキング

みんなが集まる交流施設

さいぎ文化センター
(津日市民センター)
廿日市市津田 4218
電話: 0829-72-0336
FAX: 0829-72-0466

オススメ周辺情報

- 羅漢高原
- もみのき森林公園
- 寂地峡
- 弥栄ダム